

全国ネット 警戒呼び掛け

侵略戦争美化の教科書が各地で採択されています。現在、1都1県5市1区で育鵬社の歴史や公民の教科書が、東京都の特別支援学校で自由社の公民教科書が採択されました。まだ多くの地区の結論が出ておらず、自民党などが強力に推していることから、予断を許さぬ状況が続いています。

自民、採択に躍起

自由社教科書は「新しい歴史教科書をつくる会」(藤岡信勝会長)のメンバーが中心になって作成。育鵬社教科書は「つくる会」を脱退した八木秀次氏を理事長とする「日本教育再生機構」と「教科書改善の会」が中心になって作成しました。

侵略美化教科書

いずれも、歴史教科書は日本の侵略戦争を「自存自衛」のための戦争、「アジア解放」の戦争と美化・合理化しています。公民教科書は憲法を敵視、改憲を強調しています。

2011. 8. 16 NO. 514

日本共産党

磯城郡議員団だより

芝和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎 8 6 2 - 7 0745-43-2415
吉田容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 1 1 3 - 5 090-5257-4446
森良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 2 8 1 - 1 0744-33-8570
(事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 4 4 0 - 5 0745-43-2661

知らせ、教育委員会に働きかけるなど採択阻止に全力を挙げるよう呼びかけています。

東京都杉並区では区民の運動で6年ぶりに「つくる会」系教科書を不採択にしました。

2011年8月13日(土)「しんぶん赤旗」

天下りあつせん 現役幹部が関与か 国交省、調査委を設置 塩川議員が追及

大畠章宏国土交通相は12日の閣議後記者会見で、国家公務員法が禁止している官僚OBの再就職あつせんに、国交省の現役幹部が関与した疑いがあるとして省内に調査委員会を設け、調査を始めたことを明らかにしました。同相は「(調査)結果に基づいて適切に対処したい」と語りました。

この問題は、日本共産党の塩川鉄也議員が7月29日の衆院内閣委員会の質疑で指摘したものと、同氏によると、2月に同省九州運輸局次長が日本小型船舶検査機構の理事に現役出向し、「これに伴い、それまで同機構理事だったOBが、別のOBが務めていた海技振興センター常務理事に移るといって“玉突き”人事を、現役幹部が調整したといっています。

塩川氏は、「現役官僚によるあつせんは国公法違反だ。関与について、しっかり調査せよ」と追及。枝野幸男官房長官は「国交省の政務三役でしっかり調査させたい。官房でもしっかり見ていきたい」と答弁しました。

2011年8月13日(土)「しんぶん赤旗」

国民裏切り続けた結果 首相退陣表明で 志位委員長が指摘

日本共産党の志位和夫委員長は11日国会内で記者会見し、菅直人首相が退陣を表明し、後継選びが取りざたされていることについて聞かれ、「直接的には大震災と原発事故に対して責任あるまともな対応ができず、『これではまかせてはおけない』と国民から見放されたのが原因だが、根本からいうと、この2年間、国民の願いをことごとく裏切ってきた結果だ」と述べました。

志位氏は、2年前、「自民党政治を変え

東日本地震への 救援募金にご協力を

日本共産党は被災者の救済・支援のために、救援募金を呼びかけています。

【郵便振替口座】
0017017198422

名義は、日本共産党中央委員会です。送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、かならず、「地震救援募金」である事を明記して下さい。ご協力よろしくお願いします。

磯城郡日本共産党議員団

たい」との国民の願いを受け政権交代が実現したが、沖縄・米軍普天間基地の辺野古への「移設」、消費税増税の打ち出し、農業を壊すTPP(環太平洋連携協定)の推進など、国民の審判に背き、願いを裏切ってきた責任は極めて重大だと強調しました。

さらに民主、自民、公明3党合意によって、国民の要求に押されて多少とも前向きな要素を含んでいた「子ども手当」の廃止や「高校無償化」の見直しを打ち出したことに加え、「民主党が完全に自民党に同化してしまった。これが菅政権が国民に見放された根本にある」と指摘しました。

その上で、「民主党が菅首相の後継者に誰を選んだとしても、自民党政治を変えてほしい」という2年前の国民の願い、この原点に立ち戻らない限り、国民との矛盾はいつそつ深刻になるだろう」と強調しました。

志位氏は、「民主党が自民党と同化し、自民党と公明党はそういう方向に足を引く張る役目を果たす。国民の利益に反する大連立状態が生まれている。これは一面では非常に危険なことだが、同時にもう一面では、この10年間、『自民か、民主か』とあって『二大政党』に政権交代を競い合わせ、日本共産党を排除する反共作戦が行われてきたが、それが破綻しつつあることを意味する」と指摘。「国民が新しい政治を求め、前進していくことにもなりうるものだ。日本共産党の頑張りどころであり、国民の探求を後押しする党へと力をつけて頑張りたい」と語りました。

2011年8月12日
(金)「しんぶん赤旗」



日刊●月2,900円
日曜版●月800円

